

お客様各位

2012年 5月11日

製造元 **エアウォーター防災株式会社**

総発売元 **株式会社 重松製作所**

空気呼吸器 ライフゼムA1シリーズの点検・改修について (改修状況について経過報告)

拝啓 新緑の候、お客様各位におかれましてはますますご清栄の段、お慶び申し上げますとともに、毎々格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、昨年、当社ホームページで掲載しました、空気呼吸器ライフゼムA1シリーズのプレッシャデマンド弁継手部分の改修につきましては、皆さまに大変なご迷惑とご心配をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。

お蔭様をもちまして、改修作業は、4月末現在 改修対象台数の約95%を完了しました。

改修では、多大なご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

お客様各位のご協力により、順調に改修が進みましたことに感謝申し上げます。

なお、改修対象品の一部につきましては、まだ、所在が確認できておりません。

あらためて、昨年5月に公表いたしました今回の不具合についてご報告申し上げますとともに、万一、未改修のライフゼムA1シリーズを発見されましたら、安全点検を実施のうえ、末尾の「5. 連絡、お問い合わせ先」まで、ご一報頂きますようお願い申し上げます。

このたびの現地改修で賜りました“お客様の声”を真摯に受け止め、より高い安全・安心が提供できるよう製品の開発や品質の確保に邁進いたす所存です。

引き続き、残りの改修実施に向け作業を続けてまいりますので、皆様方のご協力をいただきますよう、よろしくようお願い申し上げます。

以上

1. 対象機種 (図1参照)

ライフゼムA1シリーズ
全機種

(A1, A1-04, A1-08)



図1 ライフゼムA1シリーズ

2. 不具合概要 (図2参照)

プレッシャデマンド弁と中圧ホースを接続するスプリングピンは、1本で中圧ホースを保持することができますが、より高い安全を確保するため2本使用しております。

しかしながら、このたび発生した事象はスプリングピンが2本全て外れ、その結果中圧ホースが外れました。2件発生しておりますが、いずれも使用前に発見された事象で、人的被害はありませんでした。



図2 不具合箇所 (プレッシャデマンド弁)

3. 原因と改修方法

スプリングピン (以下ピンと記す) は継手金具に2mm押し込み固定するよう設計していましたが、組立作業では押し込み寸法が確実に管理できていなかったために、ピンの固定力が不足し、徐々に抜け出るものがありました。

お客様ご所有の製品は、ピン部分の再組立と抜け止めの処置をさせていただきます。

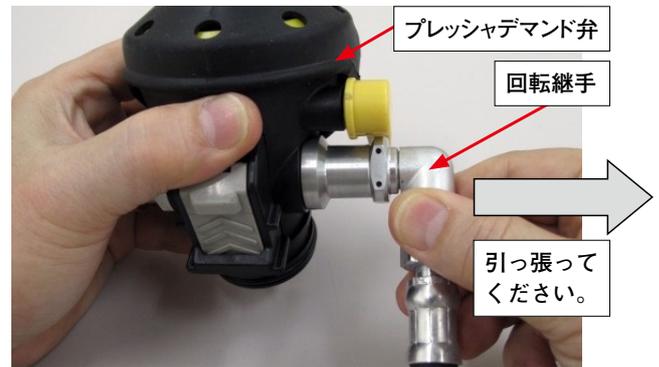
4. 安全点検について

改修作業が完了するまでの間、下記の点検と処置で、機器の安全確認とその維持をお願いいたします。ピンは、1本で中圧ホースを保持することができ、継手金具に収まってさえいれば、安心してご使用いただくことができます。

●安全点検の手順

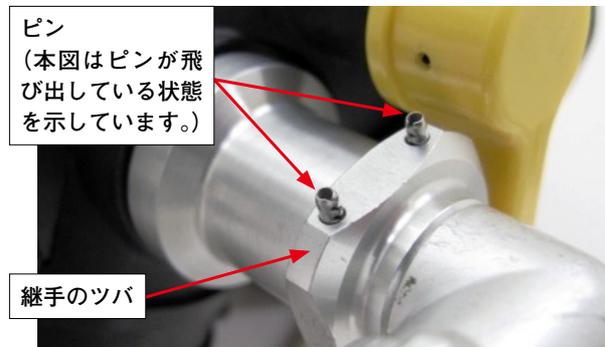
- 1) プレッシャデマンド弁を持ち、回転継手を引っ張って外れないことを確認してください。

(注) 外れた場合は、空気呼吸器を使用しないでください。



- 2) 継手のピン穴 (4カ所) からピンが飛び出していないことを確認してください。

なお、継手のピン穴は、継手のツバ部分にあります。ツバの固定位置は製品により異なるため、写真の位置にピン穴が来るとは限りません。



(注) ピンが飛び出している場合は、金づち、又はマイナスドライバーでピンを押し込んでください。押し込めない場合は、空気呼吸器を使用しないでください。

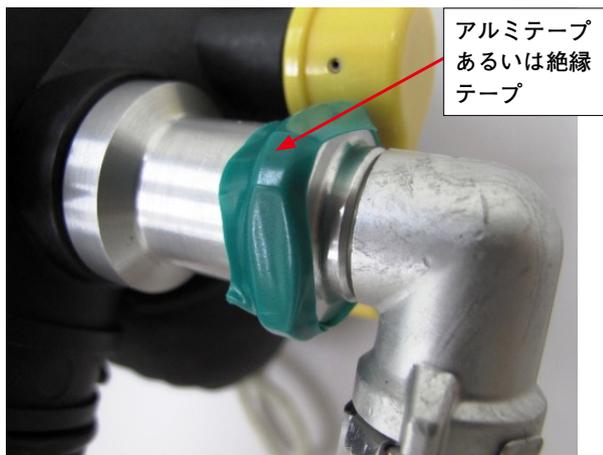


金づちの使用例



マイナスドライバーの使用例

3) アルミテープあるいは絶縁テープ(ビニルテープ)を長さ15cm、幅1cmに切断し、継手のピン穴の上に巻きつけてください。

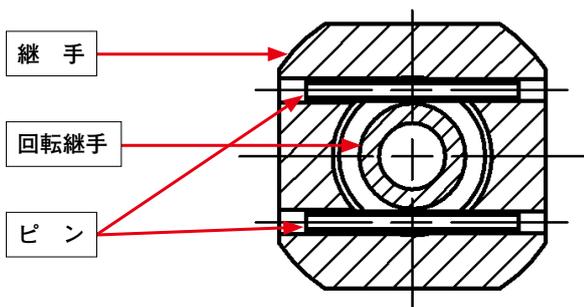
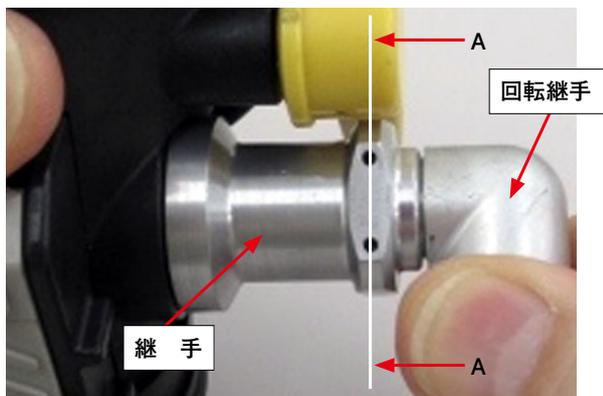


(図は絶縁テープを使用)

●安全点検実施のお願い

プレッシャデマンド弁と中圧ホースは継手の2本のピンで結合されています。

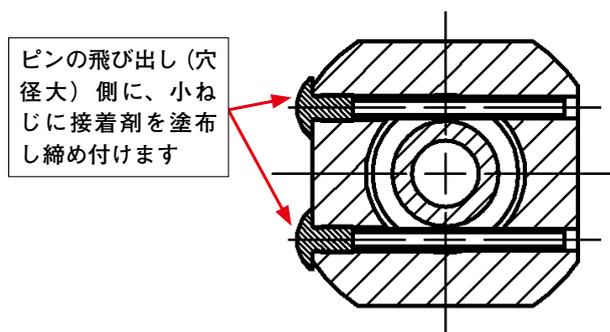
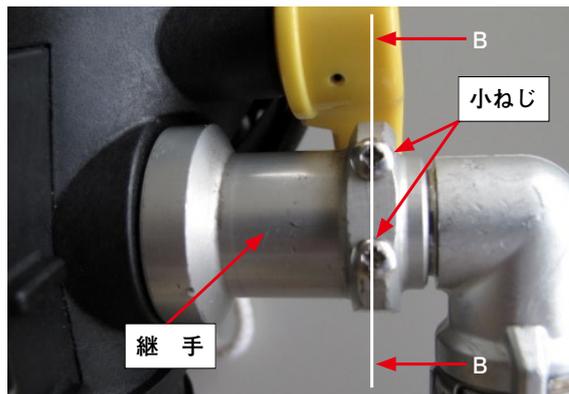
ピンが2本とも外れてしまうと中圧ホースは外れてしまいますが、1本でも残っていれば中圧ホースが外れることはありません。アルミテープあるいは絶縁テープを上から巻きつけることでピンの脱落は充分防げます。確実な処置を施すまでの間、この安全点検を実施賜りますよう、よろしくお願いいたします。



ピン挿入部の断面図 (断面A-A部)

●改修内容 (ご参考)

実施する改修は以下の通りです。



ピン挿入部の断面図 (断面B-B部)

5. 連絡、お問い合わせ先

製造元 エア・ウォーター防災(株) 品質保証部

Tel 078-992-1404 / Fax 078-992-1408

総発売元 (株)重松製作所 自給式呼吸器部

Tel 03-6903-7517 / Fax 03-6903-7520

営業拠点	TEL	FAX
北海道	011-743-6001	011-743-6005
東北	022-235-7733	022-235-7736
北関東	048-529-7566	048-529-7557
東京	03-3915-8081	03-3917-6233
千葉	043-261-0110	043-263-2203
横浜	045-314-0921	045-314-6355
上越	025-545-4350	025-545-4370
名古屋	052-682-4798	052-682-0404
大阪	06-6953-8521	06-6951-4934
姫路	079-267-6788	079-267-6787
岡山	086-450-2221	086-450-2400
広島	082-871-5510	082-871-5366
四国	0897-33-8666	0897-34-8191
九州	092-431-1265	092-481-5169
長崎	095-883-1713	095-883-3450